

３．啓発・広報にかかる方法について

(１) 障害や障害のある人に対する理解を深める啓発・広報活動で特に重視する方法

(M A) 【問 28】

障害や障害のある人に対する理解を深める啓発・広報活動で特に重視する方法は、「学校教育」が 64.6% で最も多く、次いで「新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・映画・社内野外広告」が 62.7%、「交流活動」が 40.7% となっている。

